



小林 恵子 Keiko Kobayashi

職名 教授

担当科目 【学部】公衆衛生看護学概論 公衆衛生看護活動展開論 公衆衛生看護援助・管理論
看護総合実習 公衆衛生看護学実習 地域生活者交流実習Ⅰ・Ⅱ 看護情報学
【助産学専攻科】地域母子保健
【大学院】地域・在宅看護学特論Ⅰ 地域・在宅看護学演習Ⅰ ヘルスプロモーション/健康教育
プライマリケア看護学特論Ⅱ 看護学特別研究 プライマリケア看護学特別課題研究

学歴 上越教育大学大学院 学校教育研究科 修士課程 修了
日本赤十字看護大学大学院 看護学研究科 博士課程 修了

学位 博士(看護学) 修士(教育学)

主な職歴 新潟県庁 (保健師, 主任)
新潟県立看護短期大学・専攻科 地域看護学専攻 (講師)
新潟県看護大学・大学院 (講師, 助教授, 准教授, 教授, 学部長)
新潟大学医学部保健学科・大学院保健学研究科 (教授, 専攻主任, 副研究科長)
佐久大学看護学部・大学院看護学研究科 (教授, 研究科長) 現職

研究分野 公衆衛生看護学 地域看護学
Key word 地域保健活動, 協働, アクションリサーチ, 子ども虐待, 保健師教育

**主要著書・
学術論文**

【著書】

- 小林恵子(2007). 老人福祉法, ソーシャルサポート. 日本在宅ケア学会監修, 在宅ケア事典, 178-179, 444-445, 中央法規出版.
- 小林恵子(2001). 健康管理の現状に疑問を抱き, 真に成果の上がる事業に変えていくには? - 職場の健康づくり事業の方向性の検討と広がり -, 石井敏弘, 櫃本真幸編, ケースメソッドで学ぶヘルスプロモーションの政策開発 - 政策化・施策化のセンスと技術 -, 132-135, ライフ・サイエンス・センター.

【学術論文】

- RAMSDL Jayathilake, Taichi NARITA, Tomoko SAITO, Hansani Madushika Abeywickrama, Ryu KOBAYASHI, Keiko KOBAYASHI (2024). Factors Related to The Subjective Health of Elderly People Living in Elderly Couple Households in Japan: A Cross-sectional Study. Journal of Sciences of Niigata University, 20(1), 1-8.
- 林孝子, 小林恵子(2022). 成人期の生活困窮者への保健師による支援内容. 日本公衆衛生看護学会誌, 11(3), 179-188.
- 小林恵子, 成田太一, 齋藤智子(2022). 離島における5年間の地域診断実習は地域住民や保健師に何をもたらしたか - 地域診断実習を受け入れた住民や保健師の思いと行動および保健活動の変化 -. 日本公衆衛生看護学会誌, 11(1), 46-54.
- 青柳玲子, 小林恵子, 齋藤智子, 他(2022). 一人暮らし男性高齢者への民生委員が行う支援内容. 日本公衆衛生看護学会誌, 11(1), 37-45.
- 成田太一, 小林恵子(2020). 長期入院を経験しデイケアを利用する男性統合失調症者の地域における生活の再構築 - 喪失と孤独の中でのつながりの醸成 -. 日本看護科学学会誌, 40, 205-213.
- 野川瞳, 小林恵子, 八尾坂志保(2020). 乳児の母親が育児相談において保健師に相談したい

内容と背景要因. 新潟大学保健学雑誌, 17(1), 27-33.

7. 于進, 小林恵子, 成田太一, 他(2019). 中国都市部における高齢者の主観的健康感と健康習慣, ソーシャル・キャピタルとの関連. 新潟大学保健学雑誌, 16(1), 23-32.
8. 小林恵子, 成田太一, 関奈緒, 他(2019). 75 歳以上夫婦のみ世帯における高齢者の社会的孤立の関連要因と支援策の検討—新潟市西区の調査から—. 新潟市医師会報, 574, 11-15.
9. 伊藤由香, 小林恵子(2018). 子どもの発達障害の特性を指摘された母親の子育てにおける体験-発達障害の特性を指摘されてから専門機関の継続的な支援を受けるまで-. 日本地域看護学会誌, 21(2), 22-30.
10. 八尾坂志保, 小林恵子(2018). 食物アレルギーの子どもの母親が養育上直面する問題と対処行動. 日本公衆衛生看護学会誌, 7(1), 23-31.
11. 成田太一, 小林恵子, 関奈緒, 他(2018). 保健福祉サービスを利用していない独居後期高齢者の社会的孤立の実態と孤立移行に関連する要因の検討. 新潟大学保健学雑誌, 15(1), 67-78.
12. 久慈彩佳, 小林恵子, 八尾坂志保(2018). ネウボラ機能をもつ施設を継続的に利用する母親の思い~妊娠および子育てに焦点を当てて~. 新潟大学保健学雑誌, 15(1), 89~96.
13. 小林恵子(2017). 大学院博士前期課程 CNS コースにおける教育とその意義. 保健師ジャーナル, 74(1), 19-23.
14. 山田知佳, 小林恵子, 関奈緒(2017). 53. 男性交代勤務労働者の飲酒行動の特徴と問題飲酒の関連要因の検討. 日本公衆衛生雑誌, 64(12), 718-726.
15. 成田太一, 小林恵子(2017). 52. 地域で生活する統合失調症患者のリハビリの概念分析. 日本地域看護学会誌, 20(3), 35-44.
16. Taichi NARITA, Keiko KOBAYASHI(2017). Community Living Conditions of People Living with Schizophrenia in Japan: Focusing on the Background of the Continuance of Community Life. International Medical Journal, 24,(6), 442 - 446.
17. 小林恵子, 成田太一, 関奈緒, 他(2017). 新潟市西区独居高齢者の生活機能・社会的孤立に関する縦断調査と支援対策の検討. 新潟市医師会報, 550, 4-11.
18. R.M.A.CHAMIKA, Keiko KOBAYASHI, Taichi NARITA, et.al(2016). The Realities of Lifestyle, Health Behavior, and Quality of Life of University Students Journal of Sciences of Niigata University, 13(1), 11-18.
19. 小林恵子, 齋藤智子, 成田太一, 他(2016). 地域看護診断実習と連動した保健所, 市町村, 地域住民との協働. 保健師ジャーナル, 72(1), 60-65.
20. 成田太一, 小林恵子, 齋藤智子(2015). 地域看護学実習における健康教育の学習評価と教育方法の検討—学生の自己評価からの分析—(2015). 新潟大学保健学雑誌, 12(1), 21-28.
21. 齋藤智子, 成田太一, 小林恵子(2015). 漁村地域に暮らす住民の食品摂取の多様性の実態と保健活動の方向性. 新潟大学保健学雑誌, 12(1), 21-28.
22. 成田太一, 小林恵子, 齋藤智子(2015). 離島漁村に暮らす住民のソーシャル・キャピタルの実態と保健活動の方向性. 日本地域看護学会誌, 18(1), 82-92.
23. 坪川トモ子, 小林恵子, 齋藤智子(2015). 精神障害者の家族が家族会で経験したピアサポートの内容. 日本地域看護学会誌, 18(1), 47-55.
24. Keiko KOBAYASHI, Michiko FUKUSHIMA, Hideko KITAOKA, et.al.(2015). Changes in family healthy life ability with abused and neglected children after the provision of care by public health nurses. International Medical Journal, Vol.22, No.1. 6-11.
25. Keiko KOBAYASHI (2014),Changes in Awareness and Care Practices on the part of Public Health Nurses through Participation in an Action Research-based Case Study Group on Child Abuse and Neglect. Yearbook on Journal of the Japan Society of Nursing Research 2013, 35-45.
26. 永吉雅人, 杉田収, 橋本明浩, 小林恵子, 他(2013). 児童・生徒(6-15 歳)の化学物質過敏症状に関するアンケート再調査. 室内環境 16(2) 97-103.
27. 成田太一, 宇田優子, 小林恵子(2013). 信越地域の地域包括支援センターにおける自然災害対策の実態と課題. 日本地域看護学会誌 16(1), 12-19.

28. 小山洋恵,小林恵子(2012). 脳血管疾患をもつ高齢患者の退院先の意向と退院支援の検討. 日本在宅ケア学会誌, 16(1). 100-106.
29. 本間祐美子,小林恵子,北川公子(2012). 豪雪地域に暮らす高齢パーキンソン病患者の生活機能にみられる季節差. 日本在宅ケア学会誌, 16(1), 85-91.
30. 藤川あや,小林恵子,平澤則子, 他(2011). 新潟県内の訪問看護ステーションと在宅療養支援診療所の連携の実態. 新潟医学会誌, 125(9), 498-506.
31. 藤川あや,小林恵子,飯吉令枝, 他(2011). 新潟県中山間地域に暮らす高齢者の通院手段と関連要因. 新潟医学会誌, 125(8), 435-44.
32. 小林恵子(2011). 虐待を受けている子どもの身体と心の痛みへのケア. 小児看護 臨時増刊号, 34(8), 1065-1070.
33. 小林恵子(2011). 子ども虐待事例検討会の実践による保健師の意識と支援の変化ーアクションリサーチを用いてー. 日本看護研究学会雑誌, 34(2). 131-142.
34. 小林恵子, 三澤寿美, 駒形ユキ子, 他(2011). 災害支援活動を行った看護職者のストレス反応と関連要因. 日本災害看護学会誌, 12(3), 11-21.
35. 飯吉令枝, 平澤則子, 小林恵子, 他(2011). 保健師の介護予防マネジメントにおける支援意図と課題. 第 41 回 日本看護学会論文集 地域看護, 227-230.
36. 藤川あや, 小林恵子, 布施寿美江(2011). 訪問相談従事者研修を受講した訪問介護員の「たんの吸引」に関する意識調査. 第 41 回 日本看護学会論文集 地域看護, 245-248.
37. 藤川あや, 小林恵子, 平澤則子, 他(2011). 在宅での看取りを可能にする訪問看護ステーションの医療連携体制に関する研究. 日本在宅ケア学会誌, 14(2), 76-86.
38. 平澤則子, 飯吉令枝, 鳩野洋子, 小林恵子, 他(2011). 山間豪雪地域における高齢者の IADL の変化と日常生活行動との関連性. 日本地域看護学会誌, 13(2), 31-3
39. 小林恵子(2010). 保健師による子ども虐待が起こっている家族への支援事例検討と支援評価の取り組み. 家族看護, 8(2), 104-109.
40. 小林恵子, 東樹博美, 駒形ユキ子, 他(2010). 災害看護研修受講者の受講動機と学習ニーズ 第 39 回日本看護学会論文集 地域看護, 38-40.
41. 藤川あや, 飯吉令枝,平澤則子, 小林恵子, 他(2008). 過疎地域における高齢者の生活の自立において困難なことと地域支え合いの実態. 第 38 回日本看護学会論文集 地域看護, 119-121.
42. 小林恵子,齋藤智子,平澤則子,他(2007). 山間地域における高齢者の生活行動とサポート・ニーズ. 保健師ジャーナル, 64(3), 258-263.
43. 飯吉令枝, 平澤則子, 齋藤智子, 小林恵子(2007). 24.山間地域における高齢者の生活行動とサポート・ニーズおよび健康関連 QOL の季節比較. 日本在宅ケア学会誌, 10(2), 59-66.
44. 杉田収, 小林恵子, 平澤則子, 他(2004). 室内空气中ホルムアルデヒド測定用簡易測定器 (FP-30 型)による測定値の信頼性と法規制(2003 年)後のホルムアルデヒド濃度測定例, 室内環境学会誌, 9(1), 45-50.
45. 杉田収, 室岡耕次, 大竹朗, 杉田靖子, 水嶋和美, 齋藤智子, 小林恵子, 他(2002). 21.介護・看護からみた住宅評価法. 保健の科学, 46(2), 143-149.
46. 平澤則子, 小林恵子, 飯吉令枝, 他(2001). 保健所保健師の市町村保健活動支援におけるコンサルテーション機能の意義とあり方. 日本地域看護学会誌. 3(1), 101-107.
47. 小林恵子, 齋藤智子, 佐々木美佐子, 他(1999). 保健所保健師の市町村保健活動支援におけるコンサルテーション機能. 新潟県立看護短期大学紀要, 5, 89-102.

(外 20 編)

所属学会

日本公衆衛生学会(代議員), 日本公衆衛生看護学会(代議員, 査読委員), 日本地域看護学会, 日本子ども虐待防止学会, 公衆衛生看護学会認定専門家

**主な社会
貢献活動**

文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科会 専門委員(2018～2021年)
文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科会 設置計画履行状況等調査委員会委員
(2023年)
日本学術振興会 科学研究費委員会 専門委員(2010～2012年)
日本看護系大学協議会高度実践看護師教育課程認定委員会地域看護専門分科会委員長(2020
年～現在)
日本看護協会 委員(2020年～現在)
長野県医療審議会 委員(2022年～現在)
新潟県「にいがた新世代ヘルスケア情報基盤」倫理審査委員会 委員(2022年～現在)
新潟県看護協会倫理審査委員会 委員(2015年～現在)

**出前授業
テーマ**

地域で暮らす人々への看護と健康なまちづくり

E-mail

k-kobayashi@saku.ac.jp